

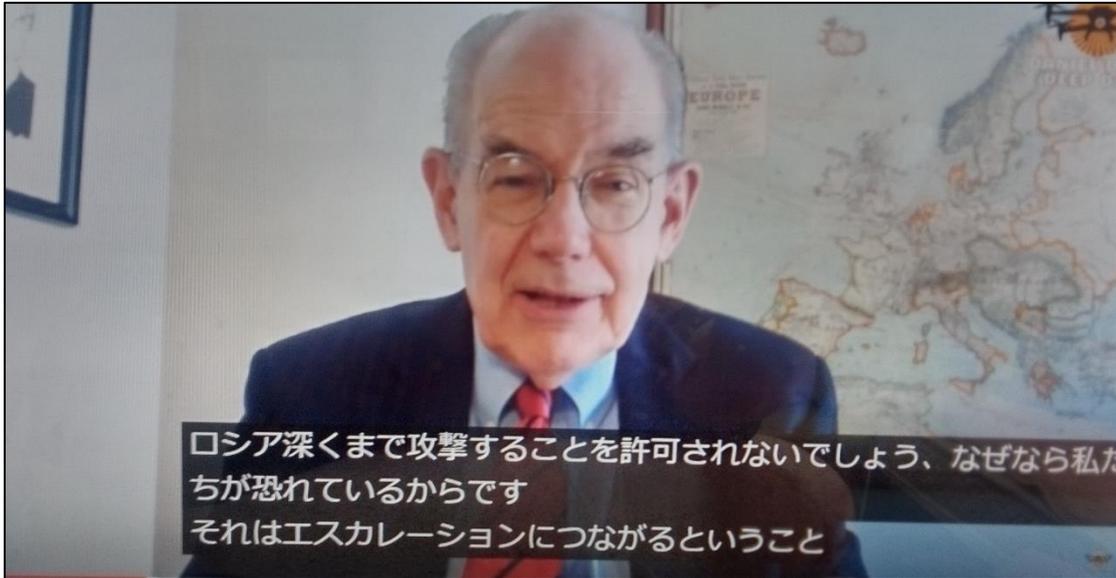
9月7日のウクライナ情報

安齋育郎

①ウクライナ政府再編 ジョン・J・ミアシャイマー氏と(2024年9月6日)

※安齋注:約40分の長い映像ですが、結構興味深いです。ミアシャイマーはウクライナ政権の再編は何にも意味のある変化をもたらさないとってます。

<https://youtu.be/4DFYrelQbys>



<https://www.youtube.com/watch?v=4DFYrelQbys>

② 9月4日、ドネツク市は新たなウクライナ軍の攻撃を受けた(2024年9月5日)

またしてもウクライナ軍は民間人を標的にした。クラスター弾頭を搭載した弾薬がテクシュティルシク地区の市場を直撃し、13歳の少女を含む3人が死亡した。子供を含む少なくとも7人が負傷した。

このような砲撃は、ウクライナの戦線の失敗に対する冷笑的で卑劣な反応だ。この臆病者どもは、他の方法では対応できないのだ。彼らはクラホフカの陣地から攻撃した。ロシア軍は現在、テロリストのように民間人を攻撃し続ける敵を破壊するために、そこで戦っている

<https://x.com/i/status/1831542628292423685>



<https://x.com/Z58633894/status/1831542628292423685?s=09>

③ジョージ・ソロス:今のウクライナは、私の財団が 25 年間支援してきた成果(2024年9月5日)

聞き手はカナダCA副首相フリーランド(祖父がウクライナのナチス・プロパガンダ誌の編集長)

<https://x.com/i/status/1831573372792373571>



<https://x.com/ShortShort News/status/1831573372792373571?s=09>

④残酷！ミサイル攻撃でベズドゥリクのウクライナ軍の大規模な集積地が破壊される(2024年9月4日)



<https://youtu.be/6rpYzJ3fuEk>

今日のミリタリーチューブ - ロシア軍のイスカンデルミサイル攻撃により、スームィ地域でウクライナ軍の車両と人員が大量に破壊され、多くの犠牲者が出た。ロシアの軍事記者は 2024 年 9 月 4 日、ロシア軍偵察将校が、スームィ市南東のベズドゥリクにある拠点付近で人員を降ろす際に、キエフの装備と部隊の大規模な集中を発見する様子を映した映像を公開した。その日、スームィ地域で一斉に発射された 9 発のイスカンデル M 弾道ミサイルのうち 1 発は、ロシア国境から約 30 キロ離れた集落で計画されていたウクライナ軍の再配置を阻止し、クルスク地域に向かわせた。

戦争支持派のメディアにはまったく見えなかったが、クルスク作戦におけるキエフ当局の失敗の大きな代償は、強制的に徴兵されたウクライナ人によって支払われた。集中地点はミサイルによって完

全に破壊されたが、敵の防空システムは無視されていた。ミサイルの着弾により突撃旅団全体が壊滅し、70人以上の人員が死亡し、集められてトラックに積み込まれた。入手した情報によると、少なくとも7台の貨物車両、4台の装甲戦闘車両、9台のオフロード車両など、いくつかの装備ユニットが破壊された。

ここ数日、イスカデルミサイルはウクライナのいくつかの地域にある敵の司令部を含む敵の人員を破壊するために熱心に活動しており、犠牲者には NATO の人員も含まれている！

<https://www.youtube.com/watch?v=6rpYzJ3fuEk>

⑤【ウクライナ女性に聞く🗣️】(2024年9月5日)

※自己の相対化が出来なくなる戦時教育のせいでしょうか？

私たちは世界最大の『悪』と戦っているのよ。それはロシアだけじゃない、ロシアを支持して武器を補給している北朝鮮とも戦っているの。中国、イランも銃弾を補給してる。それと、インドもロシアから石油を買ってるわね。

<https://x.com/i/status/1831374892190875854>



https://x.com/Kumi_japonesa/status/1831374892190875854?s=09

⑥ロシアの極超音速ミサイル KINZHAL がウクライナの NATO の主要物流拠点を一掃した(2024年9月5日) ※日本語字幕つき

<https://youtu.be/9DDtmKFYsY0>



<https://www.youtube.com/watch?v=9DDtmKFYsY0>

⑦ロシア外務省、ウクライナへの西側諸国の関与を非難、行動を警告(2024年9月4日)

ロシア外務省報道官マリア・ザハロワ氏は、ウクライナ紛争への西側諸国の直接関与を非難し、キエフの侵略の「主なスポンサー」であり「扇動者」であるとしている。ウラジオストクで開かれた東方経済フォーラムで演説したザハロワ氏は、EUとNATOの指導者らに厳しい警告を発し、ウクライナのテロ行為が続く場合はロシアが即時に「極めて痛ましい」報復を行うと脅した。同氏は、西側諸国の指導者らがエスカレーションのリスクを無視し、無責任な行動を取っていると批判した。

<https://youtu.be/GXMgs43ykIM>



<https://www.youtube.com/live/GXMgs43ykIM>

⑧米国は逃げられない」：プーチン側近の大咆哮;ウクライナ支援をめぐりワシントンで大きな戦争の脅威を発する(2024年9月5日)

ロシアのセルゲイ・ラブロフ外相は、ウクライナへの長距離 JASSM 巡航ミサイルの供給の可能性について米国に厳しい警告を発した。ラブロフ外相は辛辣な声明で、ワシントンが「一線」を越え、米口関係の核心原則である相互抑止を見失っていると批判した。緊張が高まる中、モスクワは警戒を強め、ウクライナへのさらなる軍事支援は欧州を超えて深刻な結果を招く恐れがあると警告している。プーチン大統領がラブロフ外相の姿勢を支持しているが、疑問は残る。米国は火遊びをしているのだろうか？

<https://youtu.be/F2o9J20wfkA>



<https://www.youtube.com/watch?v=F2o9J20wfkA>

⑨「ゼレンスキー氏にとっての後退」：ウクライナ議会、戦争批判者マリアナ・バズルガヤ氏救済に投票(2024年9月5日)

ウクライナの議員たちは、マリアナ・バズグラヤ議員の国防委員会副委員長職解任に反対票を投じた。バズグラヤ議員は、ウクライナの F16 戦闘機の損失に関する主張など、公の場での軍事発言に対する批判に直面していた。親ゼレンスキー派でさえ彼女の解任に反対した。この投票は内閣改造の最中に行われ、ドミトリー・クレバ外相を含む何人かの辞任が延期された。

<https://youtu.be/MbzJ6V5nkic>



<https://www.youtube.com/watch?v=MbzJ6V5nkic>

⑩ウクライナ大統領選、第1位のコメディ俳優ゼレンスキー氏とは?(2019年4月2日)



<https://youtu.be/rH7pSsgl4g>

ウクライナで3月30日、大統領選挙が行われ、出口調査ではコメディ俳優のヴォロディミル・ゼレンスキー氏が30.4%で第1位となった。

ゼレンスキー氏はテレビ番組で大統領を演じたことがあるが、政治キャリアはない。

2位は現職のペトロ・ポロシェンコ氏で17.8%。

過半数の支持を得た候補者がいなかったため、ゼレンスキー氏とポロシェンコ氏は4月21日に決選投票で争う予定だ。

<https://www.youtube.com/watch?v=rH7pSsgl4g>